



九州大学・NTT西日本「社会課題解決に向けた産学連携の協力の覚書」の締結

国立大学法人九州大学（本部：福岡市西区 総長：久保 千春）と西日本電信電話株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：村尾 和俊、以下、NTT西日本）は、「社会課題の解決に向けた産学連携の協力の覚書」を締結し、「ソーシャル・ビジネス」に関する研究事業等を推進するため、産学連携及び協同関係を構築し、社会課題の解決に向け貢献していきます。

協力の概要

九州大学とNTT西日本は、社会課題の解決に繋がるパートナーの発掘などを通じ、ソーシャル・ビジネスの更なる普及や、新規事業の創出に向けた取り組みを協力して行います。具体的な取り組み内容及び実施方法については、双方で協議のうえ決定致します。

- (1) ビジネスコンテストやイベントにおける連携
—Startup Factory*¹、ソーシャル・ビジネス・フォーラム・アジア(SBFA)*²等、双方で実施しているイベント内でのパネルディスカッションの実施、新規事業発掘に向けたコンテストの共同開催等
- (2) ワークショップの開催、スタートアップ企業に対するワークショップの共同開催および講演等

【別紙】協力概要



| | |
|--------|---|
| 取り組み事項 | ・ソーシャル・ビジネス*の研究、調査、普及 ・新規ソーシャルビジネス事業者へのインキュベーション |
| 協力の狙い | ・ソーシャル・ビジネスの認知度拡大 ・インキュベーション等の活動における連携 |

*ムハマド・ユヌス博士（2006年ノーベル平和賞受賞者）が提唱する社会課題の解決を持続可能な事業展開にておこなうビジネス

**社会課題解決への更なる貢献をめざし、双方の知見取り組み状況の共有や
新たな事業創出に関する産学連携の取り組みを推進**



| | |
|--------|---|
| 取り組み事項 | ・「ICTを活用して社会の課題解決に貢献する企業」をコンセプトにした取り組み ・「Startup Factory」等、スタートアップと連携したオープンイノベーション活動 |
| 協力の狙い | ・社会課題解決の促進につながる新たなパートナーの開拓 ・SBRCの研究成果を活かしたビジネスの拡大 |